

快適をかたちに
KANESO



カネソウ株式会社

第47期 報告書

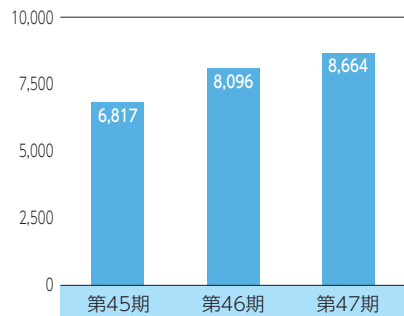
2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日

証券コード ● 5979

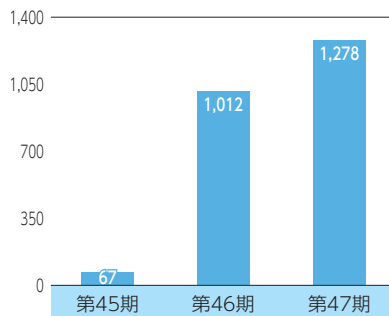


財務ハイライト

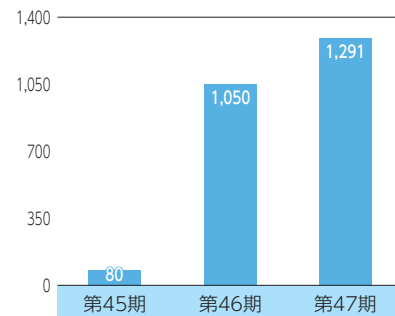
売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)

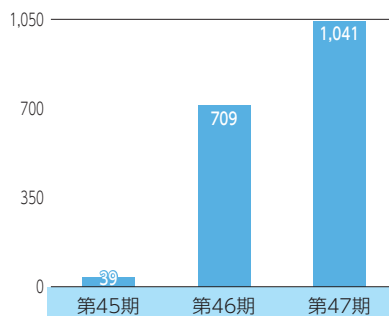


経常利益 (百万円)

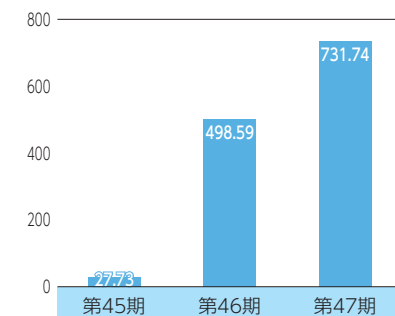


Financial Highlights 決算ハイライト

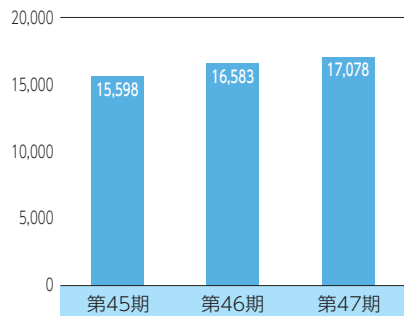
当期純利益 (百万円)



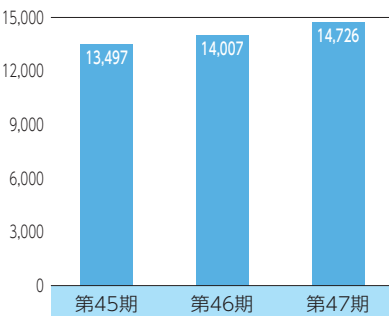
1株当たり当期純利益金額 (円)



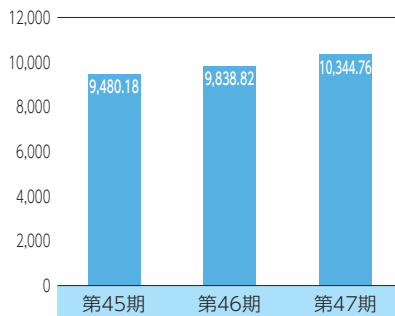
総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



1株当たり純資産 (円)



株主の皆様へ



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第47期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の事業の概況等をご報告申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長 豊田 悟志

■事業の経過及び成果

当事業年度における国内経済は、経済、社会活動の正常化が進むに伴い、個人消費や設備投資などの持ち直しにより、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、不安定な国際情勢のもと、世界的な物価の上昇が続き、為替市場における円安の進行など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。当社の主要な市場であります建設関連業界におきましては、公共投資が底堅く推移し、民間設備投資も緩やかながら回復基調がみられましたものの、コスト上昇や労働者不足などの影響は続いており、厳しい事業環境で推移しました。

その結果、売上高は、86億64百万円(前年同期比7.0%増)となりました。製品分類別における状況は次のとおりであります。

鋳鉄器材は、堅調な建築工事により、雨水排水・防水関連製品の増加基調が続きましたことと、設備投資の改善により外構・街路関連製品が増加し、24億63百万円(同10.3%増)となりました。

スチール機材は、民間設備投資の持ち直しにより、外構関連製品などの納入が改善したことから、12億80百万円(同7.9%増)となりました。

製作金物は、外構、街路関連製品が増加しました。また、建築金物関連製品は改善しましたが、防災関連製品の納入がやや伸びを欠きましたことから、42億59百万円(同6.6%増)となりました。

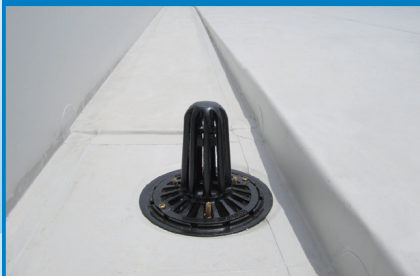
その他鋳造製品は、建機、機械向け製品が、納入先の

堅調な需要が続きましたことと、土木向け受託分も回復基調となりましたが、6億61百万円(同2.5%減)となりました。

利益につきましては、一部ステンレス原材料価格が低下するものの、諸物価の上昇など、生産におけるコスト環境は、厳しい状況が続きました。こうした中で、需要に対し、安定供給への取り組みと原価改善に向けた生産性の向上や、販売価格の適正化対応を継続してまいりましたことから、売上総利益は、33億55百万円(同9.1%増)となりました。販売費及び一般管理費につきましても、諸物価上昇による経費負担の増加はありますが、軽減に努め、20億77百万円(同0.7%増)となりました。その結果、営業利益は12億78百万円(同26.2%増)となりました。営業外損益につきましては、低金利の環境が続く状況は変わらず低位な状況となりました。その結果、経常利益は12億91百万円(同22.9%増)となり、一部の投資有価証券に関して売却益を計上しましたことから、当期純利益は10億41百万円(同46.8%増)となりました。

快適な生活環境の創造に向けて

雨水排水・防水関連製品



ルーフドレン

建築金物



フロアーハッチ



外構・街路関連製品



スリットみぞ蓋

外構・街路関連製品



ステンレス製グレーチング

外構・街路関連製品



スチール製グレーチング

カネソウは歩みつづけます。

防災関連製品



免震エクspansionジョイント

建築金物



ピット金物

外構・街路関連製品



車止め

外構・街路関連製品



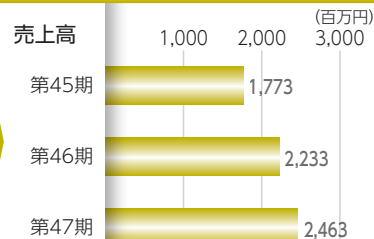
マンホール鉄蓋

製品分類別の状況

鋳鉄器材

売上高 **2,463** 百万円

前年同期比 **10.3%** 増



- 主な製品
- ルーフドレン
 - マンホール鉄蓋
 - 車止め

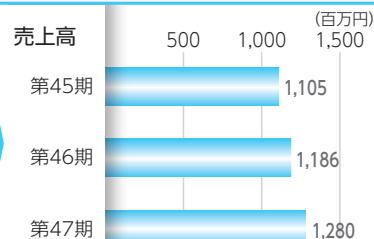


ルーフドレン

スチール機材

売上高 **1,280** 百万円

前年同期比 **7.9%** 増



- 主な製品
- スチール製グレーチング

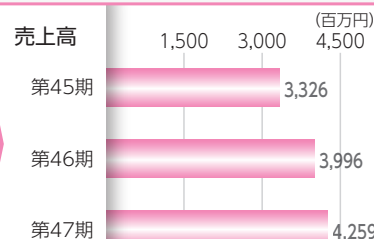


スチール製グレーチング

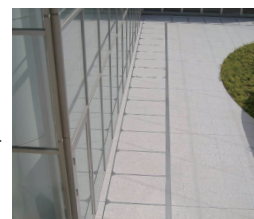
製作金物

売上高 **4,259** 百万円

前年同期比 **6.6%** 増



- 主な製品
- ステンレス製グレーチング
 - ピット金物
 - フローハッチ
 - 免震エキスパンションジョイント
 - スリットみぞ蓋
 - カラー舗装用みぞ蓋
 - たてとい

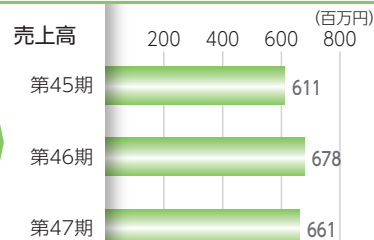


免震エキスパンションジョイント

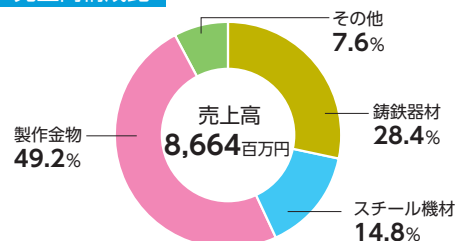
その他

売上高 **661** 百万円

前年同期比 **2.5%** 減



売上高構成比



注目製品



ジョイントラフ

建物出入口や、エレベーター・エスカレーターなどの設備内への水の浸入を防ぐ、受枠一体型の連結式ステンレス製トラフです。排水溝の型枠工事が不要で、脱型の必要もなく、施工の簡略化に繋がります。トラフ連結部は、止水パッキンを挟み込むことで、水漏れを防ぎます。



無型枠工法 ピット形成ユニット

屋内の床に配線・配管用ピットや排水ピットを設ける場合に、木製の型枠を使用せず、繊維強化セメントボードを使用してピット（溝）を形成するユニットです。型枠の設置・撤去作業が省け、工期短縮が図れます。また、工事後の型枠廃材を無くすることができます。



受枠一体型鋼製自由勾配側溝

鋼製の受枠一体型自由勾配側溝です。現場打側溝のように型枠設置が不要で、工期短縮が図れます。みぞの底部は解放状態となっており、モルタルで勾配調整が可能です。蓋はボルト固定式のスチール製グレーティングで、駐車場出入口部の側溝などに適します。

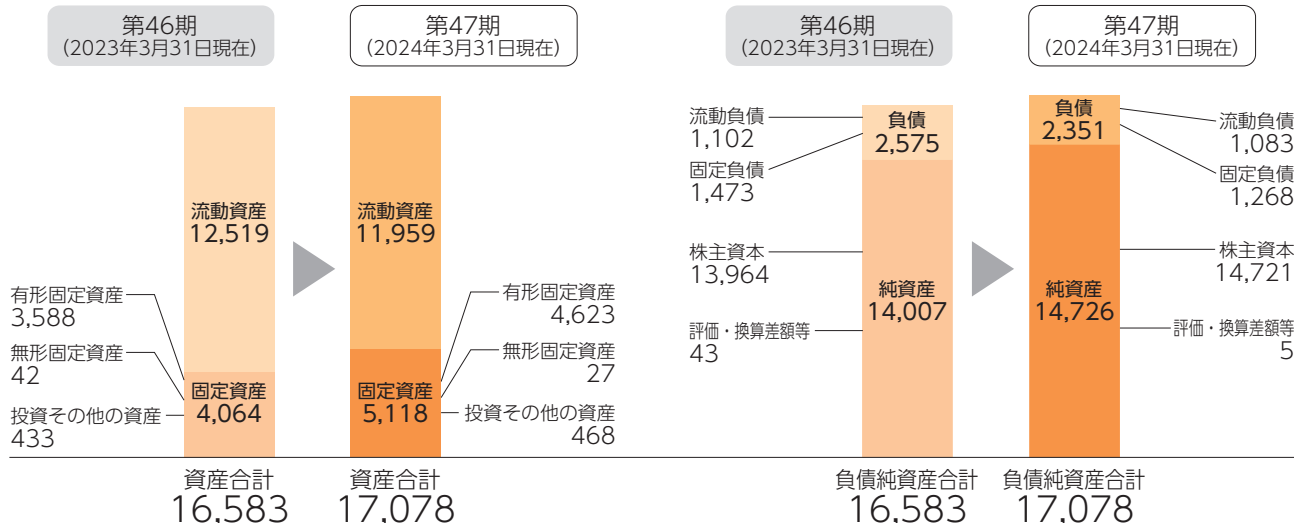


アレンジポスト

店舗出入口、建物の外構オープンスペース、駐車場など、プライバシー空間を守るためのアイテムです。スケルトン構造で、存在感が控えめなデザインを採用しています。形式ばらない、建物の外回りの空間に設置するためのアイテムです。

貸借対照表の概要

(百万円)



■財政状態について

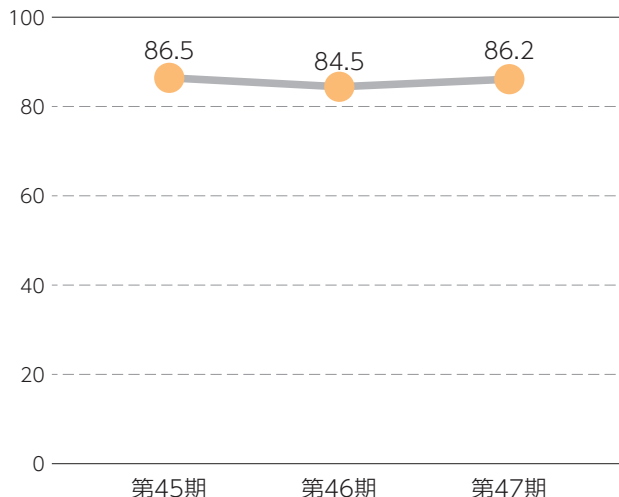
資産総額は170億78百万円となり、前事業年度末に比べ4億95百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、現金及び預金が5億24百万円、固定資産のうち、建設仮勘定が4億67百万円減少しましたが、機械及び装置が11億21百万円、建物が3億29百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債総額は23億51百万円となり、前事業年度末に比べ2億24百万円減少いたしました。これは主に、固定負債のうち、役員退職慰労引当金が2億22百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は147億26百万円となり、前事業年度末に比べ7億19百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当が2億84百万円ありましたが、当期純利益の計上が10億41百万円あったこと等によるものであります。

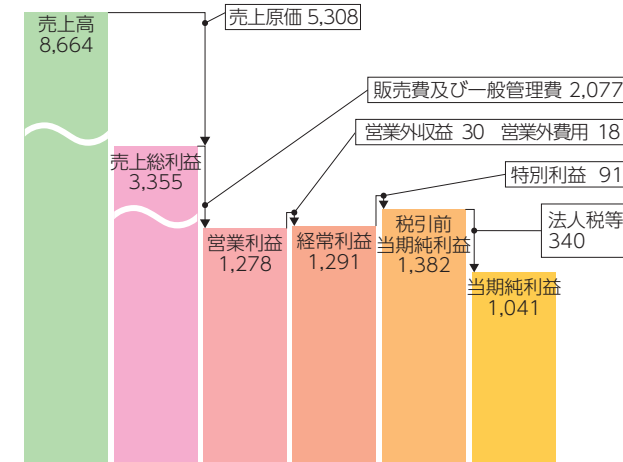
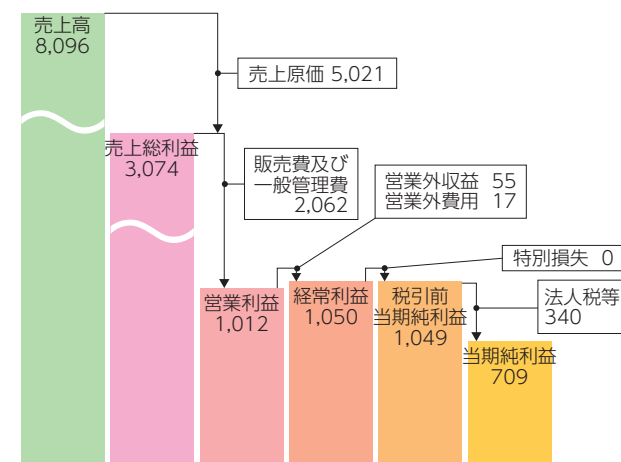
自己資本比率の推移

(%)



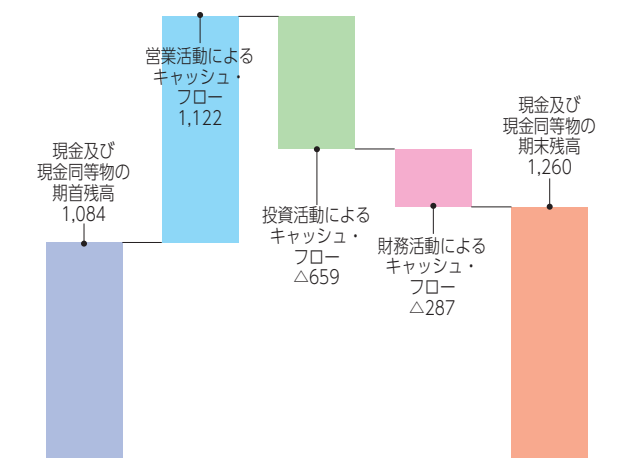
損益計算書の概要

(百万円)



キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



■営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、11億22百万円(前期比2億65百万円の収入増)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が4億42百万円、役員退職慰労引当金の減少が2億22百万円、投資有価証券売却却益が91百万円ありましたが、税引前当期純利益の計上が13億82百万円あったこと等によるものであります。

■投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、支出された資金は、6億59百万円(前事業年度は39百万円の収入)となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が83億円、投資有価証券の売却による収入が1億12百万円ありましたが、定期預金の預入による支出が76億円、有形固定資産の取得による支出が13億81百万円あったこと等によるものであります。

■財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、支出した資金は、2億87百万円(前期比72百万円の支出増)となりました。

これは、配当金の支払が2億84百万円あったこと等によるものであります。

当社の概要

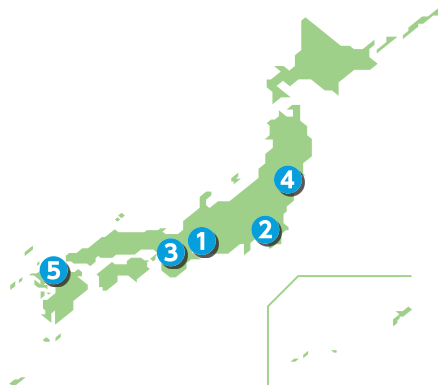
商 号	カネソウ株式会社 (KANESO Co.,LTD.)
本社所在地	三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
電 話 番 号	(059) 377-4747 (代表)
設 立	昭和54年10月23日
資 本 金	1,820,000,000円
事業の内容	建設用金属製品の製造・販売
従 業 員 数	249名

役 員 (2024年6月24日現在)

代 表 取 締 役 会 長	小 林 正 和
代 表 取 締 役 社 長	豊 田 悟 志
専 務 取 締 役	福 田 昭 人
常 務 取 締 役	石 川 文 和
常 務 取 締 役	松 田 洋 一
取 締 役	小 林 永 朋
取 締 役	平 山 司
取締役(監査等委員)	山 田 耕 二
取締役(監査等委員)	山 田 康 之
取締役(監査等委員)	荒 木 康 行
取締役(監査等委員)	水 谷 心 一

(注) 取締役(監査等委員) 山田康之氏、荒木康行氏、及び水谷心一氏は、社外取締役であります。

事業所



① 本 社 朝 日 工 場	〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
② 東 京 支 店	〒105-0004 東京都港区新橋六丁目9番5号 JBビルディング3F
③ 大阪営業所	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号 信濃橋富士ビル10F
④ 仙台営業所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町一丁目1番8号 第3青葉ビル9F
⑤ 福岡営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目8番15号 博多鳳城ビル6F

株 式 情 報

株式の状況

発行可能株式総数	4,000,000株
発行済株式総数(自己株式を除く)	1,423,602株
株主数	672名
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
小林鑄造有限会社	375,000	26.34
小林正和	315,000	22.12
小林昭三	100,000	7.02
小林誠子	100,000	7.02
小林裕和	100,000	7.02
榊原静枝	45,000	3.16
神谷布左子	45,000	3.16
石川商事株式会社	21,300	1.49
株式会社百五銀行	15,600	1.09
カネソウ従業員持株会	14,800	1.03

(注) 上記のほか、当社保有の自己株式16,398株があります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	
定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 本店および全国各支店で行っております。

株式に関する手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
●株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社にお問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)
●単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		
●未払配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル)	



当社ホームページのご案内
企業情報や製品情報を掲載しております。



<https://www.kaneso.co.jp>

検索



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。